

option

このほかにも様々なオプションをご用意しています。

ボイスチェンジシステム

指導者が患者 (Pedia_Roid) になりきり、Pedia_Roid に自由に発話させることができます。操作用デスクトップ PC へ入力された音声を変換し Pedia_Roid に内蔵されているスピーカーから発話します。多様なシチュエーションを再現できるほか、模擬試験などにも利用できます。



タブレット操作システム

デスクトップ PC に代わり、タブレット PC から Pedia_Roid の操作を行うことができます。この機能によって、指導者は歯科学学生や Pedia_Roid の近くで直接指導をすることが可能となり、より分かりやすいトレーニングを行うことができます。



Pedia_Roid 技術仕様

項目		スペック
電圧		AC100～240[V]
最大消費電力		100[W]
適正空気圧		0.5[MPa]
ロボット	身長	110[cm]
	体重	23[kg]
コントロールボックス	サイズ	W180×D500×H400[mm]
	重量	14[kg]


tmsuk
Practical Robotic Solutions
株式会社テムザック
<https://www.tmsuk.co.jp>

宗像ベース
福岡県宗像市江口465番地
TEL 0940-38-7555
E-Mail dentaroid@tmsuk.co.jp



本店・中央研究所
京都市上京区浄福寺通
上立売上る大黒町689番地1

関連製品：
大人の歯科患者型シミュレーターロボット



動画は
こちら




tmsuk
Practical Robotic Solutions

小児歯科患者型シミュレーターロボット



Learning Through Lifelike Experience

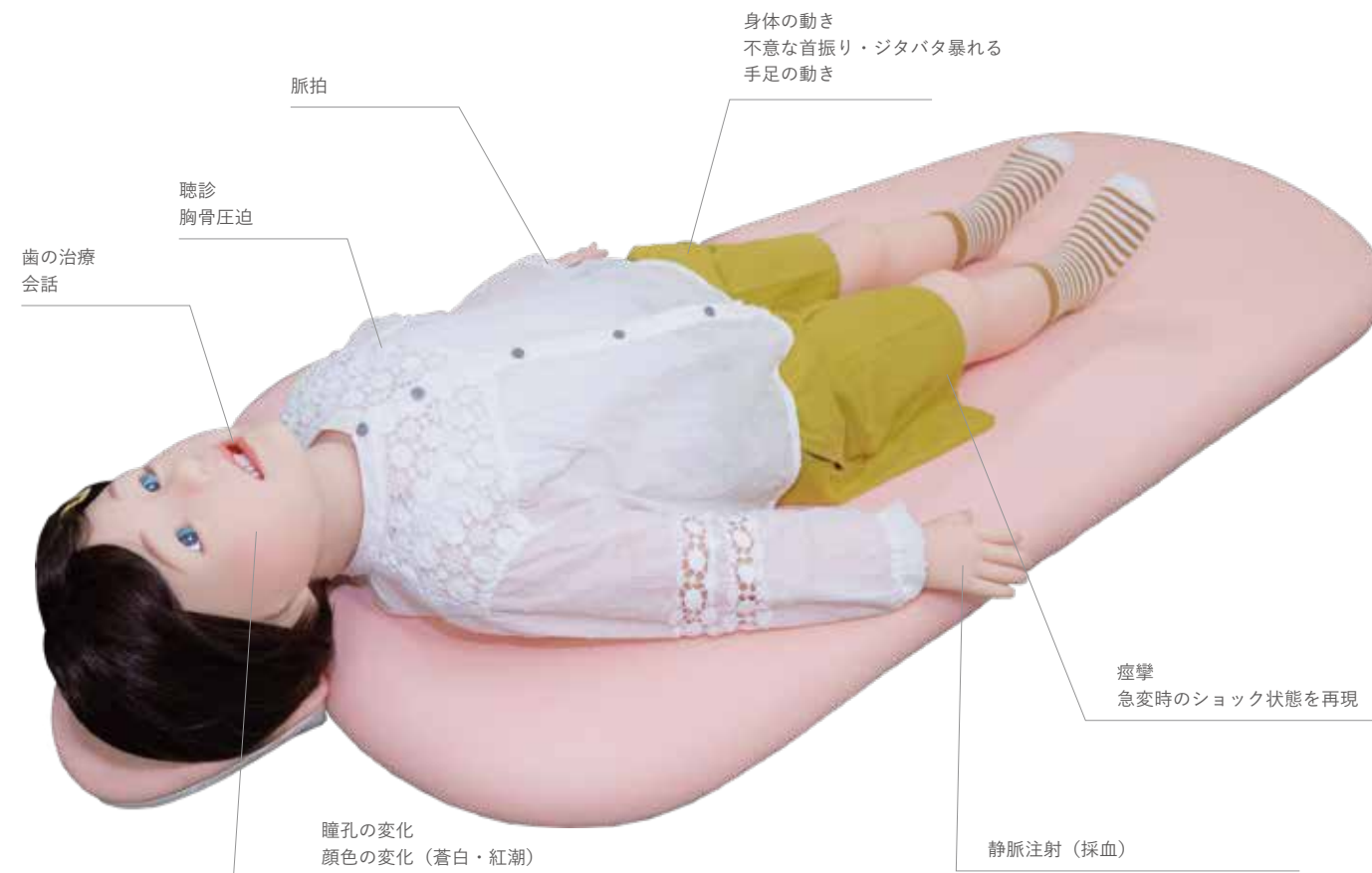


Pedia_Roid

concept

Pedia_Roid は小児歯科治療における技術習得のために開発された小児歯科患者型シミュレーターロボットです。
小児の歯科治療は大人と比べ口腔が小さく、治療を拒否する動きをする場合があるため、大人と異なる対応が必要です。
また自分で体調の変化を説明できないため、いち早く急変に気づき対応する全身管理が必要です。
しかし、臨床実習の機会が少ない小児歯科治療技術者は実践で経験を積むしかなく、急変時の対応をトレーニングできる機会也没有ありません。

このロボットは治療を嫌がる子どもの動作や全身的偶発症をリアルに再現。
小児患者に特化した歯科治療、各症状の判断、一次救命処置などのトレーニングを繰り返し行うことができ、治療技術力と、コミュニケーション能力、現場での対応力を培います。



features and functions

■ 小児歯科治療トレーニング

- 会話・感情表現（痛がる・泣くなど）
- 口の動き（開閉・くしゃみ・咳・嘔吐反射）
- 舌の動き（前後左右）



Point

歯は実際に削ることができ、1本ずつ交換が可能。治療中の会話を想定した発話機能も搭載しています。（日本語・英語・中国語に対応）

- 暴れる動き
- 胸郭の動き
- 頭部の動き
- 脈拍（橈骨・頸部）

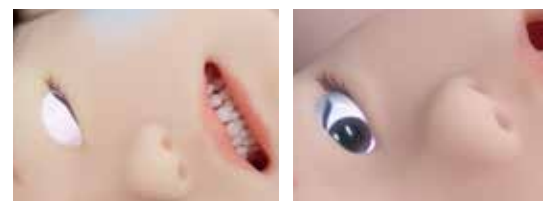


Point

暴れる手足を押さえつけることができ、より実践に近い治療訓練を行うことができます。

■ 急変時対応トレーニング

- 眼球の動き
- 瞳孔の変化
- 顔色の変化（蒼白・紅潮）



Point

目に光を当てると、縮瞳します。

- ショック状態（痙攣）
- ぐったり
- 喘鳴
- 陥没呼吸
- 脈拍（橈骨・頸部）



Point

オリジナルの操作画面を作成でき、様々な実習を行うことが出来ます。

- 心音・呼吸音の聴診
- バイタルモニター表示



Point

RR と HR の値を変化させることによって心音と脈拍・呼吸音と胸郭の動きが変化します。

- 胸骨圧迫
- 採血 ※オプション
- CRT ※オプション

